

東京都TBG協会
加盟 各地域TBG協会
全会員の皆様へ

東京都TBG協会
会 長 黒目 篤男
理事長 甲原 正則
(記)競技委員長 土定 政夫

競技規則 一部改訂のお知らせ

ボールセット後ショットマット移動について

拝啓 初秋の候 皆様、益々のご清栄のことと お慶び申し上げます。

平素より 東京都TBG協会にご支援、ご指導を賜わり誠に感謝申し上げます。

首記の件、皆様より、日本TBG協会(R5/3月解散)の競技規則の一部に対し、東京都TBG協会の競技規則、変更計画、有無の問合せについて、競技委員会にて協議を行った結果、下記、内容にて、変更すことを決定しましたのでお知らせします。本書を解読し、ご理解、周知徹底の程 宜しく お願い申し上げます。

記

- 1, 規則改訂箇所
令和 3年 4月 発行 東京都ターゲット・バードゴルフ規則 9ページ 規則 (5)
プレース ②項 部分
- 2, 現行
②、ショットマットを打つ方向にセットしてからボールを拾上げる。
ストロークが終わるまでショットマットを動かすことはできない。
- 3, 改訂
②、ショットマットを打つ方向にセット、ボールを拾い、ショットマット上に
セット後、ショットマットの向きの微調整 (5mm以内)以外、前後の
移動は出来ない
- 4, 施行時期(何時から実施)
令和 5年 9月11日より
- 5, 留意事項
 - 1, 微調整を数回(2回以上)繰り返すと遅延に繋がりますので注意願います。
 - 2, 微調整量が多いと目標物、地点が遠くなるほどずれが大きくなります、注意
 - 3, ボールの微調整は一度セットしたら、動かすことが出来ません。ご了解の程
 - 4, ②の行為を行わないためには、①、打つ方向にむけてボールの真後ろに、
しかもショットマットの中央の白線に球部をあわせボールに接するようにショット
マットを置く時、打つ方向、置く場所、自然環境等をよく確認してセッティング
すれば、微調整が不要と思います、挑戦して見て下さい。(小生判断)

以 上